

2026年度 JCM セミナー【2】



～建設工事で役立つ地盤地質の知識～

講習日時	11月26日(木) 13:00～17:00
会場	広島県健康福祉センター 8階 大研修室 (広島市南区皆実町 1-6-29)
ユニット	4ユニット (形態コード 101-1 ※試験なし)
受講料 (テキスト代込)	技士会会員：4,950円(税込) 無所属：9,900円(税込) ※無所属の方は、CPDS学習履歴登録手数料 550円(税込)が別途必要です
使用テキスト	【1】改訂新版 建設工事と地盤地質 【2】サブテキスト 建設工事で役立つ地盤地質の知識 現場で活かせる知識×様々な検討事例
講師	宇津木 慎司 UGS 代表  京都大学大学院工学研究科博士課程修了 技術士(総合管理部門 応用理学部門 建設部門) 宇都宮大学非常勤講師
概要	建設工事において、地盤をさわらない施工現場はありません。このため、施工前に地質調査がなされ、その結果を考慮した設計図面が作成されますが、目に見えない地中のこと、事前に得られる情報に限りがあるため、施工時、掘削のり面などの地質状況を正しく評価し、その状況に応じた最適な作業を実施する必要があります。 これに対して、本セミナーでは、中学の理科で習った地盤地質の知識をもとに、建設現場で役立つ事項について一緒に考えていきます。 セミナーは、以下の内容です ①なぜ建設現場で地盤地質の知識が必要か？ ②建設現場で活かせる地盤地質の知識 ③建設現場で活かせる検討事例

お申し込みは
“JCM セミナー”で検索

お問合せ先

(一社)全国土木施工管理技士会連合会 セミナー事務局
E-mail : semina@ns.ejcm.or.jp